

大路農泊推進情報

令和2年7月22日

第20号

(一社)みつおおじ

➤ 【お待たせしました！今年3月7日に予定していたランチを再開！】

3月7日のランチは68名の方に予約していただきながら、コロナの影響で実施できませんでした。今回、そのかたに対してランチを開催しました。15名様ずつ密にならない工夫をしながらのスタートとなりました。

多くの方々から好評のご意見をいただき満足していただいたことにスタッフ一同喜びを感じています。



➤ 【県よりみつおおじの農泊活動に対して視察に来られる】

7月8日(水)午後4時、県の方々から三尾荘に5名視察に来られました。(一社)みつおおじからは田村、山崎、河南、花田、山内が対応しました。これまでの農泊事業についての流れや取り組みについてはパワーポイントを使い説明をしました。県からは大路地域への移住者の状況や空き家対策について質問を受けました。



➤ 【みつおおじのお隣さんを紹介する、ふれあいコーナー】

坪内貫さん ちどりさん
下三井庄在住

大路には多くの方が移住してお住まいされています。お互いに知り合いになり、心安くお付き合いし、共に大路の良さを共有しながら暮らしていきたいと思います。今月から順不同でご紹介します。

久しぶりに、カフェみつおおじの活動が再開されるとのことで、三尾荘を目指して歩く7月の雨上がり。そこに大阪府から移住されたご夫婦の姿がありました。お料理を担当されたのは坪内 貫さん。自家製パンやコーヒー、そして盛り付けがお得意のちどりさんが手際よくテーブルに運んできてくださいました。

周りには温かく見守るみつおおじスタッフ。熱い思いが伝わってきます。(裏面につづく)

このカフェが、お店開店への第一歩になるように感じました。ご夫婦は、2019年9月より下三井庄の石田家住居を借りられて住まい、近々は同地区の岡田家住居に転居予定だとか。もともと兵庫県が気に入り古民家を探そうと、仕事も探しながら将来設計できる場所として選んだのが「大路」だったそうです。今では大路の環境と人柄にもふれられて満足度の高い暮らしをされています。



早速、坪内シェフは、大路の生産者さんの野菜やお米、たまごを使ってワンプレートヴァリエを贅沢に表現。お味はもちろん、彩りも香りも楽しいひととき。将来、大路にすてきなフランス料理店が誕生するのでは…と期待しています(*^^)v。

下記 8 月の坪内シェフによる「カフェみつおおじ」。どうぞ、お楽しみに。

➤ **【次回のイベント案内】**



元一流ホテルのシェフによるランチのご案内

日 時	8月22日(土曜日) 午前12時より 15名 8月23日(日曜日) 午前12時より 15名 8月24日(月曜日) 午前12時より 15名 のどれかに ※1時間余りかけてご予約り召し上がっていただきます。
場 所	三尾荘(カフェみつおおじ) 丹波市春日町松森 908 0795-75-1777)
調理人	元一流ホテルのシェフ 坪内さん(下三井庄在住)
メニュー	ワンプレート、ヴァリエ 丹波産の肉や大路の野菜・玉子を使い、スープ、自家製パン、デザート、コーヒー付きです。
価 格	税別 1,636 円。 税込 1,800 円
申込み	必要 先着順で各 15 名
申込締切	8月7日(金曜日)
申込方法	・三尾荘へ FAX 0795-75-1777 もしくは郵便ポストへ ・または山内一晃まで 090-8204-0554 Facebook Line

※この用紙でお申し込みください。※今後の状況により延期になる場合がございます。

● 申込者

TEL 連絡が取れる番号



日 付	8月22日(土) 先着 15名まで	8月23日(日) 先着 15名まで	8月24日(月) 先着 15名まで
第1希望日 人 数	人	人	人
第2希望日 人 数	人	人	人